

ひらつか



北豊田にある片倉牧場の牧場主、片倉幸一さんと乳牛のアワード号。同牧場には、70頭の牛がいます。平塚は県内でも有数の酪農の地。市内の酪農家の日常、そして地産地消を広める取り組みを紹介します。

平塚に牛飼いはあり

目次

- 1～4面…**特集** 平塚の酪農…県内有数の酪農の地、平塚で乳牛を飼育している若手酪農家の日常や、新しい取り組みを紹介します。
- 5～7面…募集・お知らせ・健康と福祉・スポーツ 「ひらつか名産品リレー」
- 8面…ヒラツカルチャー 「MOTTO図書館」

平塚市の人口と世帯数

<平成30年8月1日現在()内は前月比>

- 人口 258,037人…(-1)
- 世帯数 110,857世帯…(+40)





牛舎の中でくつろぐ乳牛。平塚では多くの乳牛が飼育されています。身近にいる牛たちとの暮らしをのぞいてみました。

☎ 農水産課 ☎ 35-8103

平塚の酪農

日々、牛たちと暮らす

片倉牧場(北豊田74)の一日は、朝6時に始まります。

毎日の作業を積み重ね

牛舎の中で作業を進めるのは同牧場の3代目、片倉幸一さん。毎日、朝と夕方に1時間ほどかけて46頭の牛の搾乳をします。「外からは大変な職業に見えるだろうけれど、自分はそうは感じないですね。日々続けているからかな。何より生き物を相手にする楽しさがありますよ」と笑顔を見せます。就農して20年を迎える片倉さんは「小さい頃から酪農の仕事を見てきたので、自然と後を継ぎました。動物が好きなので、すんなりと始められましたね」と話します。

飼育している牛は全部で70頭。出産前の牛や子牛など、搾乳しない牛もいます。搾乳するのは、出産を経験した牛のみ。「年間を通して出荷する生乳の量を安定させるためには、定期的の子牛が生まれるようにする必要があります。ですが、夏場は人間と同じで体調管理が難しく、出産には向きません。生き物相手の難しさですね」。牛はほとんどがホルスタイン種ですが、茶色い体毛が特徴のジャージー種も11頭飼っています。「子ども

もたちが牧場見学に来たときなど、いろんな種類の牛がいた方が楽しんでもらえるかなと思って」と笑顔の片倉さん。さらに「ジャージー種はホルスタイン種に比べて濃厚な乳質が特長。でも搾れる量が少ないので、頭数を増やせばいいというわけでもないんです」と難しさも語ります。

生産者の顔が見えるように

搾った生乳は毎朝、集乳車が各牧場を回って集め、工場へと運びます。「野菜と違って加工が必要な生乳は、生産者が直売できません。『平塚産』と明確には言えないんです。でも、どうにかして地元の消費者に届けたいです」と目標を口にする片倉さんは、同時に危機感を持って話します。

「それぞれの牧場で搾った生乳は集乳車や工場の大きなタンクの中で混ぜられて一つになります。その中で、生乳の品質に気を配らなくなってしまうことが、もしかするとあるかもしれません。生産者の顔が見える形で消費者に届くことで、より良い仕事を指せるのでは、と言います。「そして、生産者のモチベーションも、きつと上がるはずですよ」と強調します。方法を模索する中で、たどり着

生乳から牛乳へ

牧場で牛から搾った乳は「生乳」と呼ばれ、そのままでは販売できません。

牛乳の工場へ運ばれ、風味や成分を調べた後に、加熱殺菌処理をします。この工程を経て初めて「牛乳」と呼ばれるようになり、消費者の元に届きます。

県内2位 酪農が盛んな平塚

土沢地区や岡崎地区、豊田地区などの市北部を中心に、29戸の酪農家があり(平成30年3月31日現在)、948頭(平成29年2月1日現在)もの乳牛が飼育されています。戸数、頭数ともに、伊勢原市に次いで、県内第2位の規模となっています。

酪農の未来への手助け

片倉さんは地元酪農の未来も見据えています。後継者不足が問題となっている現在、「それは言っても仕方ないなと思っています。やれる人たちが頑張っていくしかないんです」と現状を受け止めます。一方で「高校生のような若い世代でも酪農に興味を持ってくれる人がいるのも事実です」と明るい話題も。

同牧場では県内の農業高校の生徒らを実習生として受け入れています。「僕たち酪農家が積極的に受け入れていかないと、せっかく県内にいる人材が県外に出て行ってしまいます。酪農に興味のある人に地元で携わってほしいですね。自分が感じている酪農の魅力を伝え、盛り上げていきたいと思います」と力強く話します。

餌 → 牛乳 → 消費者 市内で完結するサイクルを目指す

片倉牧場で牛に与える餌は、大半は業者から購入したのですが、「餌と牛乳、そして消費が全て地元平塚の中で循環できるようになればいいなと考えています」と片倉さんは話します。

このために、自ら餌をつくる「自給飼料」の生産に取り組んでいます。取り組みは、片倉さんが会長を務める、市内の若手酪農家の集まり「角笛会」(4面上段)の一部のメンバーと共同で進めています。餌となる牛の飼料用の

トウモロコシを、メンバーがそれぞれ育て、大型の機械が必要になる刈り取りや、加工を共同で行います。トウモロコシの栽培には、作物を育てていない遊休農地の活用も視野に入れていきます。

「1軒の農家で機械を持ち、作業するのは費用面などでも困難です。機械だけでなく、それぞれの牧場で作業も一緒に行うなど、メンバー同士協力しています」。市内で自給飼料を増産するための挑戦が続きます。

刈り取ったトウモロコシは劣化を防ぐためビニールで密閉して保存します



毎日続く 牧場の仕事

朝早くから始まり、時には深夜まで続く牧場の一日。どんな仕事があるのか、写真で紹介します。

朝



1



2



3



4

昼



8



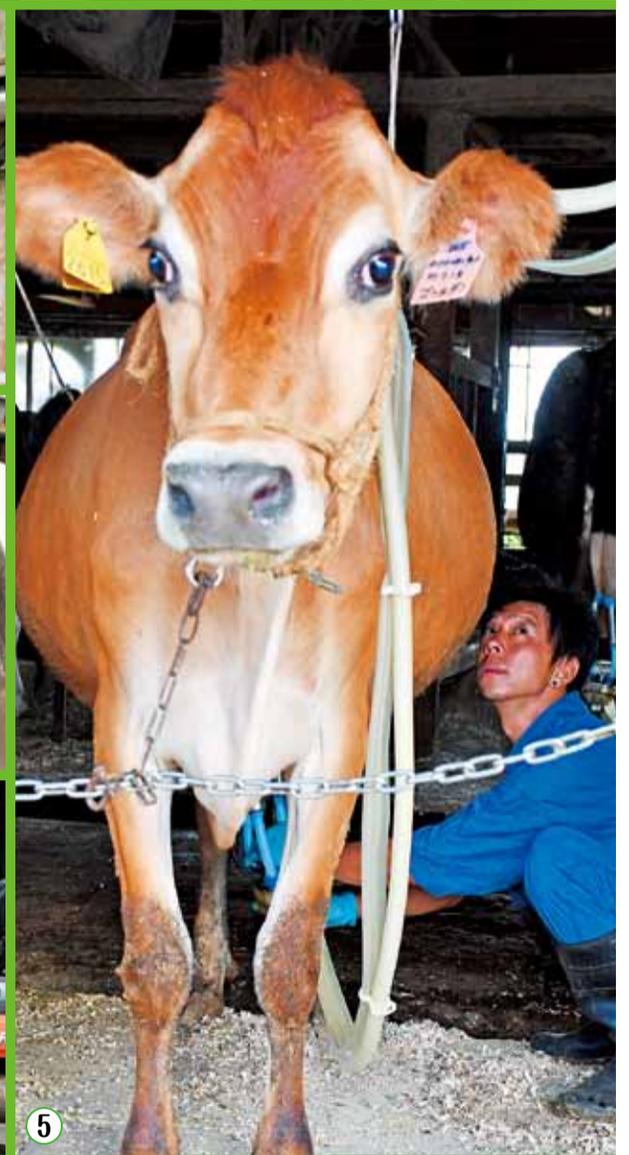
6



7



9



5



10

夕



①朝一番の仕事は餌やり。牛たちがうれしそうに食べます②子牛の餌には搾りたての生乳を与えます③餌やりの後は牛舎を掃除。手前の溝にふんなどを落とし、コンベアで集積場所へ運びます④特に快適な環境が必要な牛は、外の囲いの中にいます⑤朝と夕、搾乳機で生乳を搾ります⑥搾乳機にはカウンターがついていて、搾乳量が一目でわかります⑦生乳はタンクに集めます。1日で搾る生乳は900kg以上に⑧昼間はさまざまな作業を進めます。この日は餌として育てたトウモロコシを収穫⑨トウモロコシは細かく砕き、ロール状に加工します⑩日が暮れる頃、夕方の搾乳が始まります

●●● 4面では、若手酪農家の挑戦を紹介します ●●●

『牛乳』の地産地消を自分たちの手で

つ の ぶ え か い
角 笛 会

地元産の新鮮な野菜や名産品が並び、日々多くの人でにぎわう、JA湘南の大型農産物直売所あさつゆ広場(寺田縄424-1)に、7月20日、1人の若手酪農家が生乳の納品に訪れました。岡崎にある牧場、丸島酪農の田中幸介さんです。田中さんは、市内の若手酪農家がつくる「角笛会」のメンバー。同会は飼料の研究をしたり(2面)、子ども向けの搾乳体験会を開いたり、酪農の振興・普及活動を進めています。また、平塚産の生乳を地元で味わえるようにするための取り組みにも挑戦しています。

平塚産生乳100缶で作ったソフトクリーム

挑戦の一つとして、角笛会メンバーの牧場で搾った、平塚産の生乳を使ったソフトクリームを7月21日・22日に、あさつゆ広場で販売しました。「これまでも何度か、会のメンバーで順番に担当してアイス

やソフトクリームの販売をしてきました」と話す田中さんは、今回初めて担当になりました。持ち込んだのは10缶入りのミルク缶二つ。ソフトクリーム約240個分です。

「自分の搾った生乳が製品になって、直接消費者に届くのは初めての経験です。すぐドキドキしています」と緊張した表情を見せます。「牛のストレスを軽くして、良質な生乳を出してもらうために、搾乳するときは首に冷たいタオルを掛けるなど工夫していま



生乳を、あさつゆ広場の冷蔵庫に運び込む田中さん(右)

す。愛情をかけて搾った、胸を張れる品質です。味わって食べてもらえるとうれしいですね」と期待します。

製品の先に笑顔があった

田中さんが納品した生乳は翌日、あさつゆ広場内のアイス工房で加工され、販売されました。工房のスタッフは、「いつも完成品を試食しますが、風味に微妙な違いがあります。今日はコクがあって味が良いですね」と話し、期待できる出来栄のようです。午前9時30分の開店から工房には次々に人が訪れ、その中に田中さんの姿もありました。「どんな人が食べてくれるのか気になりますね」と少し不安げな様子。自身も試食し「自分の牧場の生乳で作ったソフトクリームを味わうのは初めてです。夏場なので、脂肪分が少し足りないかな? でもおいしいです」と笑顔を見せます。

自身が搾った生乳で作った製品を、消費者が手にするのを目の前に、田中さんは「普段、牛乳を飲んだり、乳製品を食べたりするときにも、その先に酪農家がいることを感じてもらえるとうれしいですね。地元の人に平塚産を届けるために角笛会の仲間と頑張っています」と意気込みます。

お味はいかが?



あさつゆ広場を訪れた、広川の飯村早紀さんと娘の汐優ちゃん。「週に1度は、買い物に来ています。野菜が新鮮で種類が豊富なので楽しいですね。娘のお目当てはソフトクリームです」と笑顔を見せる早紀さん。その横で、汐優ちゃんはソフトクリームに夢中です。「来るたびに食べています。今日は平塚産の生乳なんですね。おいしいですし、特別な感じがします」とほほ笑みます。

日々の成果を披露する「畜産共進会」

頭に結んだひもを引かれ、子牛のアナ号が牧場内を歩きます。ひもを握るのは、片倉牧場(2面)に勤務する松本七海さん。支柱にしっかりとひもを結び、体を洗い始めます。「アナ号の体を洗うのは今日が初めてです。おとなしくとってほしい子ですね」と松本さんから笑みがこぼれます。体を洗っているのは9月25日(火)に開かれる、牛の骨格や体形を競う畜産共進会への準備のためです。

「地元で酪農を」の思いを持って

今年で就農2年目の松本さんは、「もともと動物が好きで畜産科のある高校に入りました。学校で『牛部』に入ったのがきっかけで、牛の魅力に引き込まれました」と話します。北海道の学校への進学が決まっていた高校3年生の冬、片倉牧場の求人情報を目にしました。「高校生のときに参加した共進会で、県内の酪農家の方にお世話になりました。いつかは神奈川県で就農したいと考えていましたが、酪農の牧場ではなかなか求人がないんです。このチャンスを逃したく



アナ号を洗う松本さん。体中に水を掛けて洗います

ないと思いました」。進学をやめ、片倉牧場に勤務することを決めました。北海道への憧れは今もある、と口にする松本さんですが、「でも、それ以上に毎日が充実しています」と笑顔を見せます。

毎日のお世話が全て

松本さんは昨年の共進会で上手に牛を歩かせた人に贈られる、ベストリードマン賞を受けました。「特別な育て方や練習をしているわけではありません。毎日の環境が全て。その成果を出せたんですね」とほほ笑みます。

「本番の1カ月前ほど前から、毎日牛の体を洗います。洗い場まで連れて行くのが運動になり、一緒に歩くための調教になるんです」。ホースで水を掛け、ブラシで細かい汚れを落としていきます。毎日続けることで、皮膚の質感も変わってくる、と話します。洗い始めた頃と共進会の直前では同じ牛でも全然状態が違います。シャワーやブラシの刺激を受けることで脂肪が落ち、水を浴びることで体力を使うので、餌をよく食べるようになるからです。

今年も共進会の日が近づいてきます。「会場では牛を見て、『かっこいい』『かわいい』と興味を持ってもらえるとうれしいですね。生き物を相手にする大変さと同時に、夢がある仕事だと知ってほしいです」と期待を込めます。

酪農をもっと身近に 「畜産共進会」

市内の酪農家が手塩にかけた乳牛を出品します。成牛や子牛、豚の見学コーナーもあります。

9月25日(火)午前9時30分~午後2時30分。浅間緑地(追分2-7)。雨天決行。

問 農水産課 ☎35-8103



募 集

応募方法は
下段

特別支援学級などの介助員

障がいのある子どもを介助します。20歳以上の方。
①介助員 勤務は月80時間未満。市内の幼稚園や小・中学校の特別支援学級など。市内在住の方。
②医療的ケアのできる介助員 勤務は1日6時間30分、月12日以内、年間98日以内。市内の小学校の特別支援学級。医師または看護師の資格のある方。

市文化祭に出品しませんか

写真や貼った履歴書(②は資格を証明するものの原本)を、事前連絡の上、本人が直接、9月7日(金)〜10月31日(水)の平日に、浅間町4-39子ども教育相談センター☎36-6012へ。

講座 考古学の世界

東海大学から講師を招き、中世・近世の日本と東アジアの島や海のことを学びます。午後1時〜3時。中央公民館。市内在住・在勤・在学の中学生以上の方、各40人(抽選)。島のシマ「多重境界性」から

みた近世琉球集落遺跡

13日(土)。沈没船遺跡の考古学 海のシルクルートとアジア海上商業の時代 14日(日)。

事業承継セミナー

午後2時〜4時。平塚商工会議所(松風町2-10)。事業の承継を考えている経営者・後継者、各40人。セミナー終了後に個別相談(各回2社・30分)もあります。先着順。現経営者向け 後継者の選び方や育て方などを学びます。10月11日(木)。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

中学生を除く15歳以上の方。1部門につき1人1000円。第三者の著作権を侵害しない、自分で創作した未発表の作品。作品のサイズなど詳しくは、応募要項や応募規定、市ウェブなどをご覧ください。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

竹を使ったバウムクーヘン作りや野菜の収穫などをします。10月20日(土)午前9時30分〜午後2時。雨天の場合は21日(日)に延期。びわ青少年の家(土屋2710-1)。市内在住・在学の小・中学生と保護者30人(抽選)。未就学の弟・妹も参加できます。600円、小学生300円、未就学児100円。☎電話で、9月7日(金)〜19日(水)に、びわ青少年の家☎59-0871へ。

各公民館、本館7階の社会教育課☎35-8123などにある応募用紙を添えて、直接①は10月8日(祝)午前9時30分〜11時30分②は14日(日)9時30分〜11時③は11時〜午後0時30分に、美術館へ。

事業承継セミナー

午後2時〜4時。平塚商工会議所(松風町2-10)。事業の承継を考えている経営者・後継者、各40人。セミナー終了後に個別相談(各回2社・30分)もあります。先着順。現経営者向け 後継者の選び方や育て方などを学びます。10月11日(木)。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

中学生を除く15歳以上の方。1部門につき1人1000円。第三者の著作権を侵害しない、自分で創作した未発表の作品。作品のサイズなど詳しくは、応募要項や応募規定、市ウェブなどをご覧ください。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

竹を使ったバウムクーヘン作りや野菜の収穫などをします。10月20日(土)午前9時30分〜午後2時。雨天の場合は21日(日)に延期。びわ青少年の家(土屋2710-1)。市内在住・在学の小・中学生と保護者30人(抽選)。未就学の弟・妹も参加できます。600円、小学生300円、未就学児100円。☎電話で、9月7日(金)〜19日(水)に、びわ青少年の家☎59-0871へ。

ばにすんでいるカヤネズミの調査と草刈りをします。10月6日(土)。小学生以上の方10人(小学生は保護者同伴)。帽子・軍手・タオル・飲み物。300円。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午後2時〜4時。平塚商工会議所(松風町2-10)。事業の承継を考えている経営者・後継者、各40人。セミナー終了後に個別相談(各回2社・30分)もあります。先着順。現経営者向け 後継者の選び方や育て方などを学びます。10月11日(木)。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

中学生を除く15歳以上の方。1部門につき1人1000円。第三者の著作権を侵害しない、自分で創作した未発表の作品。作品のサイズなど詳しくは、応募要項や応募規定、市ウェブなどをご覧ください。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

竹を使ったバウムクーヘン作りや野菜の収穫などをします。10月20日(土)午前9時30分〜午後2時。雨天の場合は21日(日)に延期。びわ青少年の家(土屋2710-1)。市内在住・在学の小・中学生と保護者30人(抽選)。未就学の弟・妹も参加できます。600円、小学生300円、未就学児100円。☎電話で、9月7日(金)〜19日(水)に、びわ青少年の家☎59-0871へ。

ばにすんでいるカヤネズミの調査と草刈りをします。10月6日(土)。小学生以上の方10人(小学生は保護者同伴)。帽子・軍手・タオル・飲み物。300円。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午後2時〜4時。平塚商工会議所(松風町2-10)。事業の承継を考えている経営者・後継者、各40人。セミナー終了後に個別相談(各回2社・30分)もあります。先着順。現経営者向け 後継者の選び方や育て方などを学びます。10月11日(木)。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

中学生を除く15歳以上の方。1部門につき1人1000円。第三者の著作権を侵害しない、自分で創作した未発表の作品。作品のサイズなど詳しくは、応募要項や応募規定、市ウェブなどをご覧ください。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

竹を使ったバウムクーヘン作りや野菜の収穫などをします。10月20日(土)午前9時30分〜午後2時。雨天の場合は21日(日)に延期。びわ青少年の家(土屋2710-1)。市内在住・在学の小・中学生と保護者30人(抽選)。未就学の弟・妹も参加できます。600円、小学生300円、未就学児100円。☎電話で、9月7日(金)〜19日(水)に、びわ青少年の家☎59-0871へ。

ばにすんでいるカヤネズミの調査と草刈りをします。10月6日(土)。小学生以上の方10人(小学生は保護者同伴)。帽子・軍手・タオル・飲み物。300円。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午後2時〜4時。平塚商工会議所(松風町2-10)。事業の承継を考えている経営者・後継者、各40人。セミナー終了後に個別相談(各回2社・30分)もあります。先着順。現経営者向け 後継者の選び方や育て方などを学びます。10月11日(木)。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

中学生を除く15歳以上の方。1部門につき1人1000円。第三者の著作権を侵害しない、自分で創作した未発表の作品。作品のサイズなど詳しくは、応募要項や応募規定、市ウェブなどをご覧ください。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

竹を使ったバウムクーヘン作りや野菜の収穫などをします。10月20日(土)午前9時30分〜午後2時。雨天の場合は21日(日)に延期。びわ青少年の家(土屋2710-1)。市内在住・在学の小・中学生と保護者30人(抽選)。未就学の弟・妹も参加できます。600円、小学生300円、未就学児100円。☎電話で、9月7日(金)〜19日(水)に、びわ青少年の家☎59-0871へ。

ばにすんでいるカヤネズミの調査と草刈りをします。10月6日(土)。小学生以上の方10人(小学生は保護者同伴)。帽子・軍手・タオル・飲み物。300円。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午後2時〜4時。平塚商工会議所(松風町2-10)。事業の承継を考えている経営者・後継者、各40人。セミナー終了後に個別相談(各回2社・30分)もあります。先着順。現経営者向け 後継者の選び方や育て方などを学びます。10月11日(木)。

馬入水辺の楽校で楽しもう

午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校風車前に集合。先着順。すてきな原っぱづくり 原つ

馬入水辺の楽校で楽しもう

中学生を除く15歳以上の方。1部門につき1人1000円。第三者の著作権を侵害しない、自分で創作した未発表の作品。作品のサイズなど詳しくは、応募要項や応募規定、市ウェブなどをご覧ください。

森の収穫祭



竹を使ったバウムクーヘン作りや野菜の収穫などをします。

10月20日(土)午前9時30分〜午後2時。雨天の場合は21日(日)に延期。びわ青少年の家(土屋2710-1)。市内在住・在学の小・中学生と保護者30人(抽選)。未就学の弟・妹も参加できます。600円、小学生300円、未就学児100円。

☎電話で、9月7日(金)〜19日(水)に、びわ青少年の家☎59-0871へ。

ガイドと巡る文化資源

花水川水辺の道を歩くコースです。9月23日(祝)午前9時30分

初めての助成金講座

助成金の基本や活用方法を学びます。9月29日(土)午後1時30分〜4時。市民活動センター。30人(先着順)。1000円。

必要事項(市民活動団体に所属している方は団体名も)を、電話・ファクスで、市民活動センター☎21-7517☎22-3701へ。

親子で運動遊び

東海大学の学生と一緒に楽しく運動します。10月7日(日)午前10時〜11時30分。西部福祉会館(公所868)。市内在住で、歩くことができる1・2歳児と保護者20組(先着順)。飲み物。☎電話または直接、午前9時〜午後4時に、西部福祉会館☎50-5525へ。

不登校や引きこもりからの自立を支援します

不登校や引きこもりの元当事者や市の相談員が、相談を受けます。9月8日(土)午前10時〜午後5時。青少年会館。未成年の不登校・引きこもりの当事

体と心と言葉の「コミュニケーション」講座

「職場でのコミュニケーション」をテーマに、無理なく人間関係を築いたり、改善したりすること学びます。9月26日(日)11月21日の水曜日、全9回、午後2時〜4時。県平塚合同庁舎(西八幡1-3-1)。県内在住の15〜39歳の方20人(先着順)。

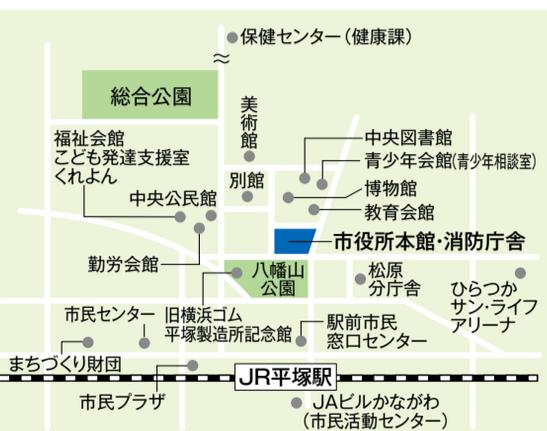
☎電話で、県立青少年センター☎045-263-4467へ。

☎電話または直接、旧横浜

☎電話または直接、旧横浜

応募方法

- 応募方法 (応募が必要です)
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、9月10日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールでの応募の場合 city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



記入例

住所	〒000000	市区町村	〇〇市	〇〇区	〇〇丁目	〇〇番	〇〇号
氏名	氏名						
返信	返信	往信	往信				

広報紙をより良いものとするために市ウェブでアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。右のQRコードからアンケートページにアクセスできます。



お知らせ

保育士就職セミナー

保育士の資格を持つ方や来春の就職希望者を対象に、セミナーと相談会を開きます。仕事内容や雇用条件などを、施設運営の担当者に直接聞けます。市の貸付金・就職支援金の支給制度の案内もします。

9月29日(土)午後1時30分～4時。教育会館。

問 保育課 ☎21-9612

平塚競輪場でハワイアンイベント

ハワイの音楽や料理などが楽しめるイベント「Hirahira LOHA」を開きます。

9月27日(木)～29日(土)、午前10時～午後6時。平塚競輪場(久須堤5-1)。入場料100円、14歳以下の方は無料。

問 平塚競輪場 ☎21-3935

#hiratsukagood! 真夏展

写真共有SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サイト)のインスタグラムで#hiratsukagoodのハッシュタグが

フレイル対策を進めます

加齢によって筋力・認知機能・社会とのつながりなどが弱くなった状態を「フレイル」といいます。フレイルを予防し、健康寿命を延ばしましょう。

①**専用ウェブページを開設** 市ウェブにフレイル対策のページを開設しました。65歳以上の方を対象に、フレイル予防のポイントを紹介しているほか、自分の状態を簡単に確認できます。フレイルを改善する教室や相談先などの情報も発信しています。

②**フレイル予防セミナー** 10月4日(木)午後2時～4時。勤労会館。100人(先着順)。

募 ②は電話で、**地域包括ケア推進課** ☎20-8217へ。

付いた投稿写真のパネル展を開いています。

9月17日(祝)まで。午前10時～午後10時。ラスカ平塚(宝町1-1)。

問 秘書広報課 ☎21-8556

ひらつかビジョン

市政の動きやまちの話題を東海大学の学生リポーターが紹介する番組です。9・10月のテーマは「まちの魅力を発信しよう!」です。

SCN湘南チャンネル。毎週土曜日、午後7時30分～7時45分。毎週日曜日、午後1時45分～2時。YouTubeでも配信します。

問 秘書広報課 ☎21-8761

南口エリアで三つのイベント

9月23日(祝)午前10時から。①ひらつか市民活動センターまつり 午後3時30分まで。市民活動センター。

②村井弦斎まつり 午後2時30分まで。小雨決行。村井弦斎公園(八重咲町22-5)。

③みんなの消費生活展 午後

3時30分まで。市民活動センター。

問 ①は市民活動センター ☎21-7517 ②は社会教育課 ☎35-8124 ③は市民情報・相談課 ☎20-5775へ。

SunSunマルシェ

多くの店が並ぶ青空市です。9月9日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

問 アルベリアールホーム ☎31-7211

東京都市圏パーソントリップ調査

9月～12月に、交通手段の利用状況などを調査します。対象世帯に調査票を送りますので、ご協力をお願いします。

問 県交通企画課 ☎045-210-6181

住宅・土地統計調査

9月中旬～下旬に、抽出された世帯を対象に、住宅や土地の調査をします。調査員証を持った調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

問 行政総務課 ☎21-9754

外出支援ゲーム大会

不登校・引きこもりの方と家族らを対象に開きます。9月9日(日)午後2時～4時。市民活動センター。50人(当日先着順)。

問 ぜんしん ☎23-1177

平塚まちゼミ

平塚駅北口の中心商店街の店舗を会場に、店主らが役立つ専門知識などを教えます。9月20日(木)～10月21日



家庭で役立つ知識を学びませんか

9時。大門通り(明石町)。15日には縁日(小雨決行)もあります。

サンロードあさひ商店会のマルシェイベント

同会の会員店が出店するほか、ジャズライブなどもあります。

9月15日(土)午前11時～午後3時。雨天中止。FAM(山下1103-1)ほか3カ所。

問 ヘアドレッシングルーム MICK ☎34-1051

八幡山の洋館でコンサート

平和への願いを込めたコンサートです。

9月16日(日)午前10時～正午・午後1時～6時。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。

問 旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎35-7114

不登校相談会・進路情報説明会

不登校で悩む児童・生徒や高校中退者と保護者らが対象です。

9月22日(土)午後1時～4時30分。教育会館。

問 県子ども教育支援課 ☎045-210-8292

長寿のお祝い

敬老祝い品を贈ります。9月中に郵送または職員が持参して届けます。

9月16日現在で、88歳(米、

健康と福祉

脳の健康チェック

認知症の予防・早期発見のために、今の自分の状態をチェックしませんか。

9月26日(水)。開始時間は午前9時・10時・11時・午後1時・2時・3時。本館3階317会議室。市内在住の65歳以

大門通りのぼんぼり市

浴衣などの和装でお越しの方にはプレゼントがあります。ぼんぼりの点灯は9月15日(土)～17日(祝)、午後5時～

9月10日(月)～21日(金)、午前8時30分～午後5時(10日は正午から、21日は正午まで。本館1階多目的スペース)。

問 人権・男女共同参画課 ☎21-9861

地引き網・魚さばき体験

9月15日(土)。湘南ベルマーレひらつかビーチパーク(高浜台33-1)周辺。先着順。軍手・タオル・魚を持ち帰りたい方は保冷バッグなど。

地引き網体験(写真) 午前9時～11時。60人。1,500円、小学生以下500円。

魚さばき体験 午後1時45分～2時30分・3時～3時45分。各回15人。500円。

募 市漁業協同組合のウェブからお申し込みください。問い合わせは農水産課 ☎21-2066へ。

ひらつか名産品リレー

湘南ポテト

銅鍋で炊いたサツマイモにバターと生クリームを加え、パイの上のせて焼き上げました。無添加で、素材の味を大切にしたい優しい味わいのお菓子です。

アンセプス(代官町14-2) ☎21-6566

湘南名菓ほっくり

平塚名産のサツマイモ「クリマサリ」が、平塚小唄で『ほっくりほっくり』とうたわれていたことにちなんで名付けました。平塚産のサツマイモを使った焼き菓子です。

菓子司 梓若(黒部丘7-16) ☎31-2776

産業振興課 ☎21-9758

犬・猫の譲渡会



新たな飼い主を探すための譲渡会です。
9月24日(休)午前11時～午後3時。荒天中止。
本館前・本館1階多目的スペース。
☎ 環境保全課 ☎23-9969

10月12日(金)午後1時～3時。ニチイケアセンター湘南神田(大神1777)。福祉・介護事業所関係者を除く、市内の方。

家族介護教室

① 9月20日(木)午前9時30分～午後0時30分。福祉会館。12人② 26日(水)午前9時30分～午後0時30分。福祉会館。各12人。
☎ 電話で、福祉会館 ☎33-3100へ。

家族介護リフレッシュ

市内在住で家族を介護している方。先着順。

① 9月20日(木)午前9時30分～午後0時30分。福祉会館。12人② 26日(水)午前9時30分～午後0時30分。福祉会館。各12人。
☎ 電話で、かながわ住まい・まちづくり協会 ☎045-664-6896へ。

高齢者住まい探し相談会

9月20日(木)午後1時30分～4時。福祉会館。

☎ 電話で、ニチイ学館平塚支店 ☎25-6682へ。

生きがい事業団への入会説明会

9月18日(火)午前10時～11時30分。西部福祉会館。市内在住の60歳以上の方。

市民病院の健康講座

テーマは「元気な膝で若々しく。食事の工夫」です。

9月27日(木)午後2時～3時。市民病院(南原1-19-1)。30人(当日先着順)。
☎ 経営企画課 ☎32-0015

腎臓病の講演会・相談会

9月16日(日)午後1時30分～3時30分。平塚商工会議所(松風町2-10)。

① 講演会 透析が必要にならないためのポイントなどを学びます。100人(当日先着順)。
② 相談会 治療上の疑問や不安などを腎臓病の専門医に相談できます。

運動教室・サッカー教室

各全8回。小雨決行。馬入ふれあい公園サッカー場(中堂246-1)。先着順。詳しくは、同公園ウェブをご覧ください。

① 未就園児親子運動 10月3日～11月21日の水曜日、午前10時30分～11時20分。市内在住で平成27年4月2日以降生まれの2・3歳の未就園児

スポーツ

横浜DeNAベイスターズイースタン・リーグ

読売ジャイアンツ戦。9月18日(火)～20日(木)、午後6時試合開始。バッティングパレス相石スタジアムひらつか。当日券を試合開始2時間前から同スタジアムで販売。1000円、小・中学生300円。市内在住の小学生はドリムパスポートを使って、無料で観戦できます。

☎ 総合公園管理事務所 ☎35-2233

プールで健康づくり教室

各全8回、午前9時30分～11時(初回は8時40分から)。南部福祉会館(袖ヶ浜20-1)。市内在住の60歳以上の方、各25人(選考・初めての方や過去の参加回数のない方を優先)。水着・水泳帽・タオル。1000円のほかに

多目的スペース。21日は、頭と体を同時に使った体操「コグニサイズ」の実演や脳の健康チェックもします。

応募方法は5面

スポーツ教室

と保護者25組50人②親子サッカー 水曜日コースは平成30年10月3日～11月21日、金曜日コースは10月5日～11月30日。午後3時10分～4時10分。市内在住の年少・年中の子どもと保護者各30組60人③レデイースサッカー 10月5日～11月30日の金曜日、午前10時30分～正午。市内在住・在勤の18歳以上の女性50人。

☎ 教室名全員の必要事項・年齢①②は子どもの生年月日③は年少・年中の区別とコース名もを、メールで、9月10日(月)正午から、馬入ふれあい公園サッカー場 ☎24-1137 ☎hanyuu-soccer-ground@mlsfn-net.ne.jpへ。

運動教室・サッカー教室

各全8回。小雨決行。馬入ふれあい公園サッカー場(中堂246-1)。先着順。詳しくは、同公園ウェブをご覧ください。

① 未就園児親子運動 10月3日～11月21日の水曜日、午前10時30分～11時20分。市内在住で平成27年4月2日以降生まれの2・3歳の未就園児



プールで楽しく運動します

市民相談

- 市民相談室
 - ☎ 市民情報・相談課 ☎21-8764
 - ◇ 一般市民 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
 - ◇ 一般法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
 - ◇ 行政 10月1日(月)午後1時～4時
 - ◇ 税務(予約制) 9月28日(金)午後1時～4時
 - ◇ 登記・供託(予約制) 9月14日(金)午後1時～4時
 - ◇ 多重債務(予約制) 9月11日(火)午後1時～4時
 - ◇ 年金・社会保険・労災(予約制) 9月11日(火)午後1時～4時
 - ◇ 許認可各種届出(予約制) 10月2日(火)午後1時～4時
 - ◇ 不動産(予約制) 9月21日(金)、10月5日(金)、午後1時～4時

- ◇ 住宅(新・改築) 9月18日(火)午後1時～4時
- ◇ 暮らしサポート相談
 - ☎ 暮らしサポート相談 ☎21-8813
 - ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 消費生活センター
 - ☎ 市民情報・相談課 ☎21-7530(相談専用)
 - ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 人権相談
 - ☎ 人権・男女共同参画課 ☎21-9861
 - ◇ 来所 9月18日(火)・10月2日(火)、午後1時～3時
- 女性のための相談
 - ☎ 人権・男女共同参画課 ☎21-9611(相談専用)
 - ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 外国籍市民相談
 - ☎ 文化・交流課 ☎25-2520

- ◇ 来所 ス페인語:火曜日/ポルトガル語:水曜日/午前9時～正午・午後1時～4時
- ビジネス相談
 - ☎ 産業振興課 ☎21-9758
 - ◇ 就労(予約制・先着4人・1人50分) 9月12日(水)・26日(水)、午後1時～4時50分
- 保健福祉総合相談
 - ☎ 福祉総務課 ☎21-8779
 - ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ヘルスアップ相談
 - 保健センター ☎55-2111
 - ◇ 来所(予約制) 9月14日(金)・26日(水)、午後1時～3時
- 高齢者健康相談
 - ☎ 地域包括ケア推進課 ☎20-8217
 - ◇ 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～正午・午後1時30分～5時

- 障がいがある方の相談
 - ☎ 障がい福祉課 ☎21-8774
 - ◇ 手話案内 ☎21-1213 月～金曜日、午前9時～午後3時45分
 - ◇ 精神保健福祉相談(予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
 - 教育相談・就学相談
 - 子ども教育相談センター 崇善小学校北側 ☎36-6013
 - ◇ 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時
 - ◇ 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時
 - 子育て支援センター
 - 豊田分庁舎 ☎34-9076
 - ◇ 未就学児対象の子育て相談・情報提供 月～金曜日、午前10時～午後3時
- 子ども発達支援室くれよん
 - 福祉事業センター ☎32-2738 FAX31-1114

- ◇ こどもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 青少年相談室
 - 青少年会館 ☎34-7311
 - ◇ 青少年相談 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
 - ◇ ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 火～土曜日、午前10時～午後6時30分
 - ◇ ヤングメール相談(青少年専用) ☎y-soudan@
- こどもの総合相談
 - ☎ こども家庭課 ☎21-9843
 - ◇ こども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
 - ◇ 母子・父子相談 月～金曜日、午前10時15分～午後5時
- 成年後見利用支援センター
 - 栗原ホーム ☎35-6175
 - ◇ 来所・電話 月～金曜日、午前9時～正午・午後1時～5時



必要事項 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。メールの応募の場合 @city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。

まちづくり財団

〒254-0045 見附町31-10
☎32-2237 32-2240

Hiatsuka 軽音楽フェスティバル出演者を募集

平成31年2月2日(土)午後4時開演。中央公民館。市内または近隣市町に在住・在勤・在学中、オリジナルの曲が演奏できる方がメンバーのアマチュアバンドやソロアーティストら5組(選考)。18歳未満の方は保護者の同意が必要です。

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
☎31-0415 31-9984
10/18/10/1日

中央図書館の特集展示

こころと命のサポートのための本 9月30日(日)まで。貸出室・こども室。

子ども読書活動推進フォーラム

9月29日(土)。中央図書館。各30人(先着順)。

子ども読書活動推進フォーラム

9月29日(土)。中央図書館。各30人(先着順)。

子ども読書活動推進フォーラム

9月29日(土)。中央図書館。各30人(先着順)。

子ども読書活動推進フォーラム

9月29日(土)。中央図書館。各30人(先着順)。

高嶋ちさ子

12人のヴァイオリニスト コンサートツアー2018 女神たちの華麗なる音楽会

11月10日(土)午後2時開演。中央公民館。全席指定5,000円。未就学児は入場できません。チケットは9月13日(木)午前10時から、まちづくり財団で販売。電話予約は14日(金)午前8時30分から、同課へ。

☎ まちづくり財団 文化事業課 ☎32-2237

博物館は当面休館します

建物内装の一部が落下したため、利用者の安全が確保できるまで、当面休館します。再開は未定です。野外の行事については、お問い合わせください。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 博物館 ☎33-5111

内在住の1歳未満の子とも保護者。午前10時～11時30分。

① 9月9日(日) 中央図書館
② 12日(水) 北図書館(田村3-12-5) ③ 10月10日(水) 西図書館(山下760-3) ④ 13日(土) 中央図書館⑤ 24日(水) 南図書館(袖ヶ浜20-1)。

☎ 電話または図書館ウェブで、中央図書館へ。

■ 中央図書館 映画会 日曜日 祝日、午後2時。3階ホール。9月9日「こども映画会(アニメ)まんが世界昔ばなし」にんぎょ姫・長ぐつをはいたねこ、14ひきのあきまつり。16日「こころと命のサポート映画会(実写)」広報番組「ひらつかビジョン・ドルフィンブルー」。23日「こころと命のサポート映画会(アニメ)」二匹の猫と元気な家族・スーホーの白い馬。30日「こころと命のサポート映画会(アニメ)」子犬と子ねこの冒険旅行・度十公園林。

4時。中学生以上の方16人。500円。

■ イベント名・実施日・必要事項・年齢を、はがき・メールで、①は9月20日②は27日の木曜日までに、美術館@atrimuse@へ。

■ 市民アートギャラリー 9月11日(火)～17日(祝)三軌会 神奈川支部展。19日(水)～23日(祝)細井美術油絵教室展。25日(火)～30日(日)JRP 湘南支部写真展・大日本書芸院湘南地区連合書道展。10月5日(金)～7日(日)青い鳥アートスクール・オールヴィヴァン湘南美術展。

美術館

〒254-0078 西八幡1-3-3
☎35-2111 35-2741
10/18/10/1日

秋の所蔵品展 Lines

線をめぐる表現 十新収蔵品展 9月15日(土)～11月25日(日)。200円、高校生・大学生100円。

市民アートギャラリーで展

示しませんか 平成31年度前期(4月～9月)分の申し込みを受け付けます。抽選。1日単位で最長6日間(火曜日～日曜日。月曜日が祝日または振替休日の場合は7日間)。1日当たり全室1万円・A室

者も参加できます②絵本の世界を思い出そう 午後2時～4時。中学生・高校生。中央図書館ウェブや各図書館にある申込用紙を直接、または行事名・必要事項(保護者が参加する場合は保護者氏名も)・ファクス番号・好きなことまたは好きな本三つを、ファクス・メールで、中央図書館@atrimuse@へ。

MOTTO

もっと図書館

草野かおる著 渡辺実監修 「4コマですぐわかる みんなの防災ハンドブック」

日本各地で頻発する地震や大規模な災害から、国民全体の防災に対する関心が高まっています。平塚市も大地震や豪雨などの自然災害の発生が懸念されており、不安を感じている人も多くいます。しかし、災害にどのように備え、どんな知識を持つていけばいいのか、具体的には分からないという人も多くいます。

そこで役立つのが本書です。さまざまな災害への対策を、4コマ漫画と解説で紹介しています。著者は、PTAや自治会の活動を通じて16年間にわたる防災活動で培った豊富な知識と経験から、現在もブログでさまざまな災害対策を市民目線で発信しています。

例えば「がれきの中に閉じ込められたら?」という事例では、周りのがれきをよたたらに動かすと支えがなくなってしまう危険性があることや、自分の居場所を周りに知らせるために大声を上げると体力を消耗してしまうため、まずは配管などをたたいて音を立て、大声を上げるのは最後の手段にすることと紹介しています。その他にも「入浴中に地震が起こったら」「非常時の衛生、安全管理」など、分かっているようで、実際にはどうするべきか曖昧になっている大小さまざまな疑問の答えが見つかる一冊です。

9月1日は防災の日。この本を片手に、家族で、職場で、災害時にとるべき行動を改めて確認してみませんか。

中央図書館 ☎31-0415

みんなの防災ハンドブック

4コマですぐわかる

ディスカヴァー・トゥエンティワン 平成23年発行 北図書館所蔵